



永明地区

地域づくり事業ニュース

編集発行

永明地区地域づくり協議会

事務局：永明市民サービスセンター内

〒379-2121 前橋市小屋原町1857-3

電話：027-266-5775

FAX：027-266-9312

11/15

日

健康ウォーキング大会 参加者募集！



第6回永明の歴史を知る健康ウォーキング大会を次により開催します。

○日時 平成27年11月15日（日）午前8時30分受付開始（午前9時出発）
永明公民館集合（少雨決行・荒天中止）

○コース（概略図は裏面）

- ①桃木川サイクリングロードコース 約6.7km 約2時間20分
②国道50号線コース 約5.5km 約2時間

＜スタート＞永明公民館 ⇒ 稻荷神社（三番叟人形）：見学 ⇒ お上人様の大榎木：見学 ⇒ 女屋町公民館＜休憩＞ ⇒ 義経の腰掛石 ⇒ ①桃木川サイクリングコース ②国道50号線コース ⇒ 上長磯町公民館＜休憩＞ ⇒ 永明公民館＜ゴール＞

○参加対象 永明地区の住民（健康で申込んだコースを歩ける人）

※グループ等で申し込まれる場合、メンバーの中に永明地区の住民がいれば参加できます。

○募集人員 150人（先着順。2コース合計）

○参加料 無料

申し込み

10月26日（月）までに申込書に記入して、永明公民館へ提出又はファックスしてください。
＝FAX：266-9312＝

- ◆ 参加者は申込んだコースにより、班別に団体行動していただきます。ただし、申込み状況によっては単一コースになる場合もありますので、予めご承知をお願いします。
- ◆ 参加者は、交通安全に留意し、交通指導員等の指示に従ってください。
- ◆ 当日は天候を考慮し、動きやすい服装・履きなれた靴・帽子・タオル・飲み物・雨具の用意等をして参加願います。
- ◆ 小学校3年生以下の参加は、原則として保護者も参加してください。
- ◆ スタート前にまえばしの天然水（ペットボトル）、ゴール後に昼食として、おにぎりとまえばし tonton 汁を提供します。さわやかな汗をかいた後は、みんなで和気あいあいと昼食を堪能ください。
- ◆ 駐車場は、永明公民館隣りの木瀬中学校グラウンド駐車場が利用できますが、できるだけ徒歩・自転車・乗り合わせで参加をお願いします。
- ◆ 中止の場合は、午前7時30分までに自治会長を通じて連絡するようにします。

※主催：永明地区地域づくり協議会 ・協力：交通指導員、防犯協会永明分会、体育推進委員会、青少年育成推進委員会、食生活改善推進委員会、保健推進委員会 ・後援：自治会連合会、前橋市

きりとり線

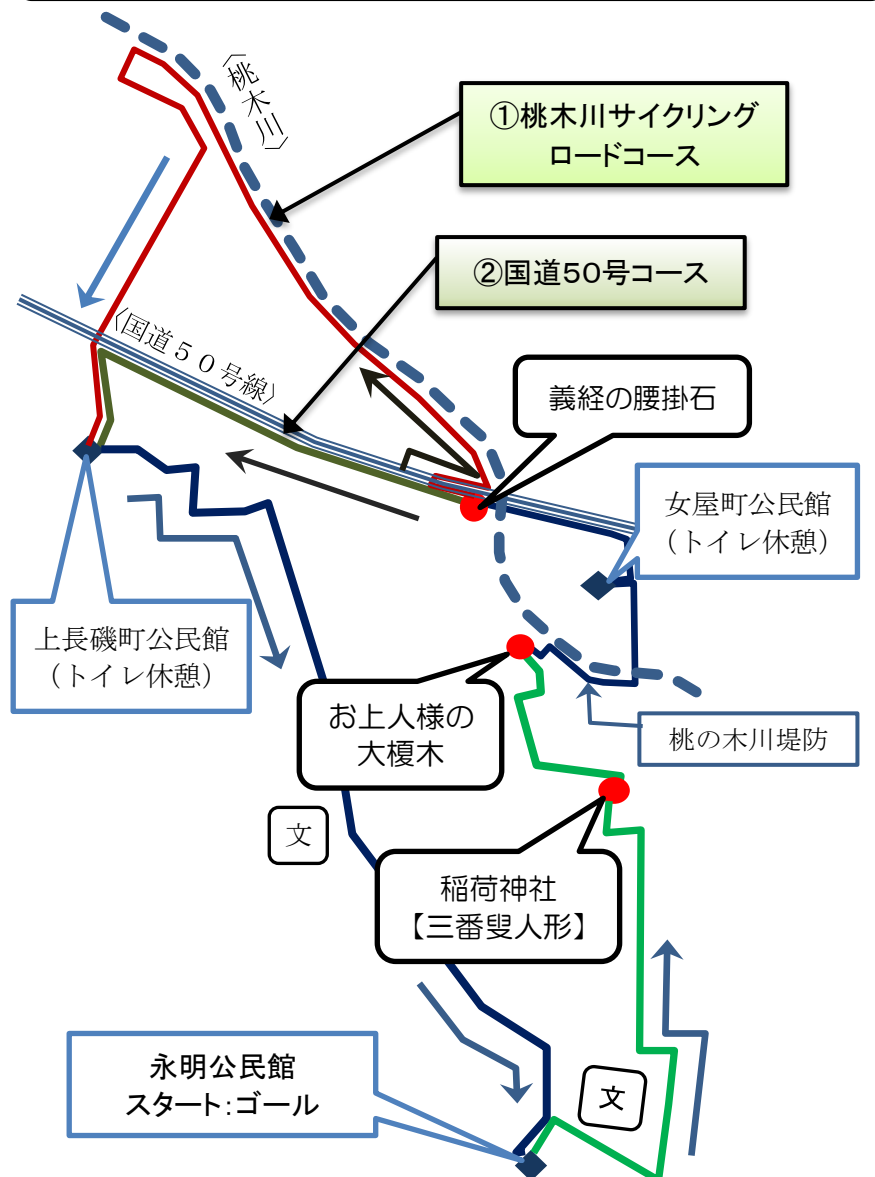
【第6回永明の歴史を知る健康ウォーキング大会 参加申込書】

※コース欄に希望コース＜桃木サイクリングロードコースは「桃木」、国道50号線コースは「50号」＞を記載願います。

コース	氏名	年齢	性別	住所	電話番号
			男・女	前橋市	
			男・女	前橋市	
			男・女	前橋市	

収集した個人情報は、健康ウォーキング大会の運営・記録以外には使用しません。

第6回健康ウォーキング大会 コース概略



◆稲荷神社の「三番叟」
 下長磯の「式三番叟」(三番様)は、毎年4月15日に同所の鎮守様の稲荷神社に奉納されている。

県の重要無形民俗文化財に指定され、昭和45年には、国から「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」に選定された。その指定書を見ると「能の翁芸が民間化、人形化したもので、芸能史的にもきわめて貴重」とあり、「謡・囃子も形式は能に習っており、人形の式三番として地方的にも特色あるものである」と高く評価されている。

三番様の頭の内側に、安政9年、桐生上久方の永山熊蔵の作と記してある。また、二人遣いであることも全国的に珍しい。神事芸能として永く伝えてきたことも、下長磯の三番様の大きな特徴である。人形は、経年劣化が著しいと

り、「謡・囃子も形式は能に習っており、人形の式三番として地方的にも特色あるものである」と高く評価されている。

◆お上人様の大榎木
 昔困っている村人を救うなど非常に慈悲深く「お上人様」と呼ばれていた立派なお坊さんが居たそうです。そのお坊さんが、毎年修行に行く地方の伝染病大流行の元凶という謂われなき濡れ衣によって自ら土中に身を置くこととなった。

その「お上人様」が誰とも分からぬイタズラで予期せぬ窒息死を遂げた。

そこで、村人がお上人様の供養と村人の守護を願って「仏様を守ってくれる神様」といわれている荒神様を祀り、その両脇に「夏でも元氣よく育つ」と云われている榎木を2本植えた。

その2本が立派に育ち、荒神様をわが子のように高々と抱きかかえている。

◆義経の腰掛石

利根川を渡って、六供から天川町を経て、天川大島へ上大島へ上長磯へ女屋へ小島田へ今井へ二之宮へ向かう「東街道」があった。

今では土地改良などで昔の面影は失われているが、調査の結果、鎌倉時代の古道であろうと言う。この街道に沿って残されている義経伝説の一つがこの「義経の腰掛石」の伝説である。

義経が奥州征伐に向かう途中、ひと時の休憩のために腰掛けたのがこの石であると言う。もとは別のところにあったが、幾度かの変遷を経て、赤城山を正面に見る現在地に設置された。

第2回世代間交流ボウリング大会 開催される!

去る9月12日(土)に行われた第2回の世代間交流ボウリング大会は、全自治会から参加した老若男女のチームが、歓声に包まれながら楽しく世代間交流を深めることができました。

成績上位3チームは、第1位住宅B、第2位上C(上大島町)、第3位野中Aでした。ご協力いただいた自治会長さん、子ども育成会の皆さん大変ありがとうございました。

